

ひととまちをつなぐ  
紀の川  
広報



医聖 華岡青洲  
生誕250年

2010



生誕250年

# 医聖「華岡青洲」

世界初となる、全身麻酔下での乳がん摘出手術に成功し、医学史に不滅の名を刻んだ華岡青洲。生誕して今年で250年になります。青洲の76年の生涯を辿り、その実像に迫ります。



◎華岡青洲年譜（年齢は数え年）

宝暦10（1760）1歳	10月23日、西野山村平山で開業医の父・直道、母・於継の長男として生まれる。名は「震」、通称は「雲平」。
天明2（1782）23歳	京都に遊学。吉益南涯に東洋医学を、大和見立に西洋医学を学ぶ。
天明5（1785）26歳	京都から帰郷。父・直道が没し、家業を継ぐ。
天明6（1786）27歳	この頃より、麻酔薬の開発に着手。
天明8（1788）29歳	中川修亭（最初の弟子）が入門。
寛政3（1791）32歳	中川修亭の協力で、「禁方録」「禁方捨録」を著す。
寛政4（1792）33歳	妹・於勝が死去。
寛政8（1796）37歳	麻酔薬の効果が見れ始める。
寛政11（1799）40歳	母・於継が死去。
享和元（1801）42歳	長男・雲平・壽城が生まれる。
享和2（1802）43歳	紀州藩主・徳川治宝に謁見し、十分として帯刀を許される。
文化元（1804）45歳	全身麻酔による乳がん摘出手術に世界で初めて成功する。
文化2（1805）46歳	妹・小陸が死去。
文化5（1808）49歳	干ばつに苦しむ農民のため、貯水池の拡張工事を行う。
文化10（1813）54歳	次男・修平（壽洲）が生まれる
文化13（1816）57歳	紀州藩の小普請医師格になる。
文化18（1821）62歳	大坂に合水堂を設立。
文政2（1819）60歳	紀州藩の小普請医師になる。
文政12（1829）70歳	妻・加恵が死去。
天保3（1832）73歳	長男・雲平・壽城が死去。
天保4（1833）74歳	紀州藩の奥医師格になる。
天保6（1835）76歳	病により死去。



青洲が手術のときに着用した羽織と袴（はかま）。本来家紋を入れる部分に、「外科的結紮（けっさつ）」と呼ばれる織（ひも）の輪を縫いつけ、手術のときは、その輪にたすきを通し、袖（そで）と裾（すそ）をたくし上げ、着物が邪魔にならないようにしていました。



青洲の里内にある、現在の春林軒。主屋と蔵は、青洲が活躍した当時の建物を使用。その他の建物も、調査資料に基づいて復元されています。

## 最新医学を学ぶため、京都に遊学

当時の京都は、江戸や長崎と並び、医学研究の中心地で、著名な医学者が大勢集まっていました。青洲は、吉益流の古医法（理論より実証を重んじた医学説）をわずか3か月間で習得。次にオランダ流外科医、大和見立に従事し、1年間でこの新しい西洋医学も身につけました。その後は特定の師匠につかず、めずらしい病気や患者がいると聞くやすぐに駆けつけ、治療法を見聞したり、各派の医療の特徴や長所を学んだりして、後の麻酔薬開発につながる基礎を養いました。

また、医学だけでなく、様々な儒学書や漢詩を勉強し、教養を高め、人格を向上させることに努力を重ねました。

古代中国・三国時代の伝説的な名医、華佗の存在を知ったのも、京都遊学時代だと言われています。医学の道を極め、他の医師が治療できない病気を治すことを目標としていた青洲にとって、麻酔薬を使って外科手術を行ったと伝えられている華佗の存在は衝撃的なものでした。青洲は日本の華佗になることを決意し、麻酔薬の開発を志します。

## 麻酔薬「通仙散」の完成

天明5（1785）年2月、青洲は3年間の京都遊学を終え、ふるさと平山へ帰郷します。そして家業を継ぎ、患者の診療にあたりなが



麻酔薬「通仙散」の主成分となった、曼陀羅華（チョウセンアサガオ）の花

ら、麻酔薬の開発に取りかかります。

青洲の目標は、華佗が使ったとされる伝説の麻酔薬「麻沸散」の再現でした。未知の薬草を探し求めたり、先人が残した麻酔薬の処方を見たりするなかで、青洲は、服用した人の意識を失わせる効果のある曼陀羅華の花に着目します。しかし、曼陀羅華は非常に毒性が強く、そのまま人体に用いることは危険でした。そのため青洲は、毒性を抑える作用を持つ薬草を求めては調合を繰り返し、犬を使った動物実験で効果をテストしました。

それはまさに気の遠くなるような作業でした。しかし、何百回となく積み重ねた実験で研究は進み、麻酔の効果は強く、副作用は次第に弱くなっていきました。

そして、自ら人体実験を志願した、妻・加恵や母・於継の献身的な協力の結果、1803（享和3）年頃、ついに麻酔薬「通仙散」の開発に成功します。麻酔薬の開発を志してから、実に20年の歳月が過ぎていました。

## 通仙散で挑んだ、世界初の全身麻酔下の乳がん手術

当時、女性の乳房は急所で、傷つけることは死を意味すると信じられていました。しかし、それが迷信だということを知っていた青洲は、大和国五條郡北町(現奈良県五條市)で染め物屋を営む藍屋利兵衛の母・勘に手術を行うことになりました。

手術は慎重の上にも慎重を期し、まずは勘の脚気や気管支炎を40日以上かけて治療。体調に問題がなくなつたのを見極め、文化元(1804)年10月13日、青洲はいよいよ手術に取り掛かります。あらかじめ服用させていた通仙散の麻酔は見事に効き、意識を失った勘の体内から乳がん患部の摘出に成功。長年の研究が功を奏し、青洲はついに前代未聞の偉業を達成しました。

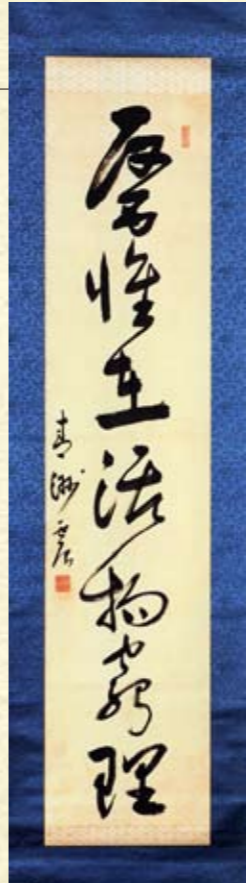
これは当時の医学水準からすれば衝撃的なことでした。青洲の名は一躍全国に鳴り響き、全国各地から患者が集まりました。その後も、青洲は亡くなるまでの31年間に、156例もおよぶ乳がんの手術を行っています。

## 春林軒での医療活動

青洲は、通仙散を用い、乳がんだけでなく膀胱結石や白内障など、従来難しいとされていた様々な切開・切断手術を行っています。治療領域も、外科・産婦人科・泌尿器科・整形外科など多岐に渡り、脱臼や骨折など、麻酔に頼らない治療にも優れていました。

そのため、華岡流医学を学ぼうと、数え切れない程の入門希望者が青洲のもとに殺到しました。そこで青洲は、自宅のそばに医塾「春林軒」を設置。大坂の中之島(現・大阪市役所付近)にも分塾「合水堂」を設けて、天保6(1835)年に76歳で亡くなるまで、千人以上の門下生を育てました。

青洲は、門下生に医療を教えるだけでなく、医学に没頭することによって自ら会得した「内外合」 「活物窮理」という教えを説きました。「内科や外科、東洋医学や西洋医学など、そこに区別を考えるようでは患者の病気が治せない。双方ともに精通して、初めて真の医者になることができる。また、それぞれの病気にあいて、常に新しい気持ちで患者に接し、実験研究をして、最も合理的な療法で治療に当たることが大切である」という意味です。



「活物窮理」が書かれている青洲自筆の書

平山から北西へ約600m、西野山の県道沿いにある垣内池。こ

の池は、付近の農民が水不足で苦しむ状況を見かねて、青洲が私財を投じて完成させた溜池です。青洲は、難病に苦しむ多くの人々を救っただけでなく、生活に苦しむ多くの人々にも救済の手をさしのべました。現在、米国のシカゴ市にある国際外科学会の栄誉会館には、青洲が麻酔薬の実験を行ったときの様子を描いた絵や書軸、刀剣などが展示され、その功績が讃えられています。全身麻酔による手術という画期的な偉業を成し遂げ、医学の発展のために一生をささげた医聖華岡青洲。彼の精神は消えることなく、現在でも広く人々に伝えられています。



現在も灌漑(かんがい)に用いられている垣内池。池の南東に青洲の建てた歌碑があり、「水みたば 心をこめて田うへせよ 池の昔を思ひわすれず」と刻まれています。

## 医聖 華岡青洲 生誕250年記念事業



### 記念式典とシンポジウム

- とき…10月23日(土) ※華岡青洲の生誕日
- ところ…粉河ふるさとセンター

### 青洲まつり

- とき…10月24日(日)
- ところ…青洲の里・県看護学院体育館
- ※古都清乃による『加恵～華岡青洲の妻～』歌謡ショーや、健康コーナーを開設します
- ※市内小学生(4～6年生)による、華岡青洲に関する作文や顕彰標語も展示します

### 映画『華岡青洲の妻』上映

- とき…8月21日(土)
- ところ…貴志川生涯学習センター
- ※くわしくは15ページ中段に記載しています。

### 特別展・講演会を開催

- とき…特別展は、10月2日(土)～31日(日) 講演会は、10月2日(土)
- ところ…青洲の里
- ※青洲の肖像画などから、崇高な精神と、人となりに焦点をあてます。

### 華岡青洲の 記念フレーム切手を販売

※10月発売予定

現在、これらの事業を開催する予定です。なお、実行委員会では、その他の事業の開催も含めて検討しています。詳細は決定次第、随時お知らせします。

【問い合わせ】  
医聖華岡青洲生誕250年記念事業実行委員会事務局  
(Tel 64・9163 貴志川分庁舎生涯学習課内)

## 青洲時代行列の参加者募集

総勢44人！詳細は問い合わせを。ホームページにも掲載中。



10月24日(日)に開催する青洲まつりの時代行列の主役、青洲・加恵をはじめ、総勢44人の参加者を募集します。本格的な衣装を着付け、参加しませんか？

- 対象…満15歳以上(中学生は不可) ※市内外在住は問いません
- 申し込み期間…8月6日(金)まで

【問い合わせ】青洲まつり実行委員会事務局  
(Tel 73・3311 粉河分庁舎商工観光課内)

## 華岡青洲の顕彰標語を募集

■募集要件…華岡青洲の偉業について、広く呼びかけるものですので、「青洲」の2文字を用いて作ってください。

- 応募期限…8月1日まで(当日消印有効)
- 応募方法…ハガキの裏面に、①標語、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥職業、⑦電話番号を明記して、〒640-0492(住所記載不要)紀の川市教育生涯学習課内「医聖華岡青洲生誕250年記念事業実行委員会事務局」あて応募してください。

- ※応募資格は問いません。
- ※応募点数の制限はありませんが、ハガキ1枚につき、応募作品は1点でお願いします。
- 審査…実行委員会が委嘱する選考委員が審査
- 発表…入賞した人には、直接本人あて通知します。なお、入賞作品は、「医聖華岡青洲生誕250年記念式典」で発表します。

- 賞
- 最優秀賞…1点(賞状およびJCBギフト券7万円)
- 優秀賞…3点(賞状およびJCBギフト券3万円)
- 優良賞…5点(賞状およびJCBギフト券1万円)
- その他
- 応募作品は未発表のものに限り、原則返却しません。なお、著作権は当会に帰属します。その他くわしくは問い合わせください。

【問い合わせ】  
医聖華岡青洲生誕250年記念事業実行委員会事務局  
(Tel 64・9163 貴志川分庁舎生涯学習課内)

# 健康 子育て

けんこう  
こそだて

## 新型インフルエンザの相談

TEL 61・0020 岩出保健所  
(平日午前9時～午後5時45分)

## 那賀休日急患診療所

TEL 77・6410  
日曜・祝日・年末年始の午前9時～午後5時  
小児は、↓小児救急医療ネットワークへ↓

## 小児救急医療ネットワーク

TEL 073・425・8181  
平日夜間は午後8時～翌6時  
土・日・祝日の夜間は午後7時～翌6時  
休日昼間は午前10時～正午、午後1時～5時

## 夜間・休日の病院案内 (24時間)

TEL 073・426・1199 県救急医療情報センター  
TEL 61・1791 那賀消防組合

## 夜間の小児医療電話相談

TEL # 8000 または TEL 073・431・8000  
毎日午後7時～11時



6月16日 子育て教室(2歳児)

## 夏の食中毒に気をつけよう

食中毒は、気温が高くなる初夏から晩秋にかけて多く発生します。

### 食中毒予防の3つのポイント

- ①細菌をつけない
  - ・調理前や調理中は、こまめに手洗いをしよう。
  - ・食材や調理器具はしっかり洗い、ふきんもこまめに取り替えよう。
- ②細菌を増やさない
  - ・肉や魚などの生鮮食品は、すぐに冷蔵庫に入れよう。
  - ・調理後の食品は、早めに食べよう。
- ③細菌をやっつける
  - ・加熱して食べる食品は、中までしっかり加熱しよう。
  - ・生で食べる野菜や果物、魚介類はよく洗おう。

【問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

## ぶるぶる栄養教室 ～講義と調理実習～

- 「高血圧と脂質異常症について」
- とき…7月28日(水) 午前10時～午後1時
  - ところ…貴志川保健福祉センター 研修室
  - 定員…先着20人
  - 申し込み…7月16日(金)までに電話で健康推進課へ申し込み
  - 持ち物…エプロン、三角巾

【申し込み・問い合わせ】健康推進課 (TEL 77・0829)

## 休日歯科当番 (診療時間：午前10時～午後4時)

電話が繋がらない場合は、那賀消防組合 (TEL 61・0119) へ。

7/4 (日)	西野歯科医院 (TEL 62・4556)
11 (日)	磯野歯科医院 (TEL 75・2063)
18 (日)	辻本歯科医院 (TEL 77・4068)
19 (月)	崎山歯科医院 (TEL 64・8727)
25 (日)	もりもと歯科 (TEL 69・2688)
8/1 (日)	神野歯科医院 (TEL 73・2309)

## 献血日程

7/7 (水)	桃山分庁舎	9:30～12:00
	桃山町植木組合	13:30～16:00

## 父子家庭にも児童扶養手当を支給

児童扶養手当は18歳(障害のある場合は20歳未満)に達する日以降の最初の3月31日までの児童を養育しているひとり親家庭、父または母が一定の障害にある家庭などに支給される手当です。

8月1日から、ひとり親家庭に対する自立を支援するため、父子家庭にも児童扶養手当を支給します。支給には申請が必要です。

- 申請…8月2日から受け付け開始
- 申請場所…子育て支援課または各支所保険福祉係
- 支給要件…父が、次の①～⑤のいずれかに該当する子どもを監護し、かつ生計を同じくしていること。
  - ①父母が婚姻を解消した子ども
  - ②母が死亡した子ども
  - ③母が一定程度の障害の状態にある子ども
  - ④母の生死が明らかでない子ども
  - ⑤その他(母が1年以上遺棄している子ども、母が1年以上拘禁されている子ども、母が婚姻せずに懐胎した子どもなど)

### ■手当月額

児童1人の場合	全部支給…41,720円 一部支給…9,850～41,710円
児童2人以上	2人目…5,000円 3人目以降1人につき…3,000円

※所得状況や扶養人数などにより、変動します。

【問い合わせ】子育て支援課 (TEL 75・3111 那賀分庁舎)

## 子育てサークル補助金

子育てサークルの活動を支援します。

- 受付期間…7月5日(月)～30日(金)午前9時～午後5時30分(土曜・日曜・祝日を除く)
- 受付場所…子育て支援課(那賀分庁舎)
- 交付要件…次の①～⑥すべてに該当する団体
  - ①10人以上(保護者と就園前の子どもが5組以上)在籍
  - ②会員の2/3以上が、紀の川市に住民登録もしくは外国人登録をしている
  - ③育児に関する情報交換や知識と技術の習得などの活動を行なうため、一般市民を中心に組織されている
  - ④申請時において6か月以上の活動実績がある
  - ⑤市からその他の補助金を交付されていない
  - ⑥サークル活動が宗教、政治活動でない
- 補助金交付額…補助対象経費の1/2の額とし、予算の範囲内で交付(1サークルにつき年額20,000円を上限)
- 補助対象経費…消耗品購入費など、運営や活動のための経費

【問い合わせ】子育て支援課 (TEL 75・3111)

## 8月の赤ちゃん広場

- 0歳児(21年4月2日以降生まれ)  
8月2日(月) 貴志川・桃山地区  
(桃山保健福祉センター)
  - 8月9日(月) 打田地区  
(本庁南別館)
  - 8月23日(月) 粉河・那賀地区  
(那賀子育て支援センター)
- ※時間は午前10時～11時30分です。  
※申し込みは不要です。  
※母子手帳を持ってきてください。

## 8月の子育て教室はお休みです。(1歳・2歳児)

※日程などの変更や中止の場合は、市ホームページやメール配信サービス(<http://kinokawa.mail-dpt.jp/>から登録)でお知らせします。

【問い合わせ】  
子育て支援課 (TEL 75・3111)  
桃山子育て支援センター (TEL 66・0404)  
那賀子育て支援センター (TEL 75・2331)

## 8月の母子保健・予防接種

※対象児には、個別通知します  
※会場はすべて本庁南別館です

- 4か月児健康診査  
平成22年4月生まれ対象  
8月18日(水)・25日(水)の午後  
受付は午後1時～1時30分
- 7か月児健康診査  
平成22年1月生まれ対象  
8月17日(火)・24日(火)の午後  
受付は午後1時～1時30分
- 10か月児健康相談  
平成21年8月生まれ対象  
8月5日(木)・6日(金)の午前  
受付は午前9時～9時30分
- 1歳8か月児健康診査  
平成20年11月生まれ対象  
8月20日(金)・27日(金)の午後  
受付は午後1時～1時30分
- 2歳6か月児健康相談  
平成20年1月生まれ対象  
8月3日(火)・4日(水)の午前  
受付は午前9時～9時30分
- 3歳8か月児健康診査  
平成18年11月生まれ対象  
8月19日(木)・26日(木)の午後  
受付は午後1時～1時30分

【問い合わせ】  
健康推進課 (TEL 77・0829)

# 年金 医療 介護

ねんきん  
いりょう  
かいごよぼう  
かいごほけん

## 国民年金保険料の免除申請

国民年金の平成22年度の保険料は、月額15,100円です。納付が困難な人のための保険料の免除(猶予)制度があり、22年7月～23年6月分の免除申請を受け付けています。(21年7月～22年6月分の免除申請は今月末まで)各免除(猶予)とも、所得審査があります。

- 免除(全額免除・一部納付)…本人、配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下の場合
- 若年者納付猶予…30歳未満で、本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合
- 学生納付特例…学生で、本人の所得が一定額以下の場合

- ※免除されるための所得の「めやす」
- 全額免除、若年者納付猶予…(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円
  - 4分の1納付…78万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
  - 2分の1納付…118万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
  - 4分の3納付…158万円+扶養親族等控除額+社会保険料控除額等
  - 学生納付特例…118万円+扶養親族等の数×38万円+社会保険料控除等

あくまでも「めやす」です。特に21年3月31日以降に退職した人には特例措置があり、めやす以上の所得があっても免除が承認される場合があります。なお、免除や猶予となった場合、全額納付した場合より、将来受け取る年金額が減ります。くわしくは問い合わせください。

【問い合わせ】国保年金課 (Tel 77・2511)

## 後期高齢者医療の保険料

7月中に後期高齢者医療保険料額決定通知書を送ります。後期高齢者医療制度は、国民健康保険や社会保険と違い、被保険者全員が保険料を納めなければなりません。

### 保険料の計算方法

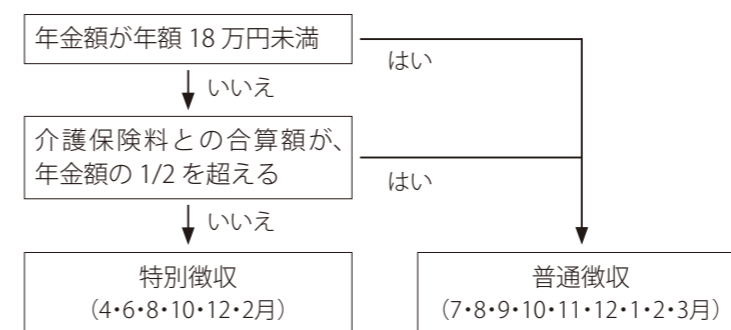
- 年間の保険料は、①均等割額と②所得割額の合計額です。
- ①被保険者全員が均等に負担する均等割額…42,649円
  - ②所得に応じて負担する所得割額…(所得-33万円)×7.91%

### 保険料の軽減

- 均等割額の軽減  
世帯内の被保険者全員と世帯主の所得金額の合計額に応じて均等割額を軽減します。  
①33万円+35万円×被保険者数以下 → 2割軽減  
②33万円+24.5万円×被保険者数(世帯主を除く)以下 → 5割軽減  
③33万円以下 → 8.5割軽減  
④33万円以下で、被保険者全員の年金収入が80万円以下で他に所得がない場合 → 9割軽減
- 所得割額の軽減  
個人の所得状況に応じて所得割額を軽減します。賦課のもととなる所得金額が58万円以下 → 5割軽減
- 後期高齢者医療制度の加入日前日に会社の健康保険に加入するなど、被用者保険の被扶養者であった人の保険料を軽減します。  
●均等割額 → 9割軽減 ●所得割額 → 負担なし

### 保険料の納付方法

受給している年金額などによって、特別徴収(年金から天引き)と普通徴収(納付書や口座振替)の2通りがあります。



※特別徴収対象者でも、年金天引きができない場合があります。  
※特別徴収から普通徴収に変更する場合は、市役所と金融機関へ届け出が必要です。

【問い合わせ】国保年金課 (Tel 77・2511)

## 医療の認定証などの更新

### ①後期高齢者医療被保険者証

- 有効期限…7月31日  
対象者には7月中旬に新しい被保険者証を送りますので、更新手続きは不要です。新しい被保険者証は「うすいオレンジ色」です。  
※新しい被保険者証(うすいオレンジ色)は、お手元に届き次第、使用してください。  
※新しい被保険者証が届いたら、古い被保険者証(みず色)は細かく裁断するなどして処分するか、国保年金課や各支所に返却してください。

### ②後期高齢者医療 限度額適用・標準負担額減額認定証

- 後期高齢者医療制度の加入者で住民税非課税世帯の人の入院時の医療費・食事療養費を減額するための認定証です。  
■有効期限…7月31日  
■申請方法…対象者には7月中旬に認定証を送りますので、更新手続きは不要です。ただし、新たに交付を要する場合は、国保年金課または各支所で手続きをしてください。  
■手続きに必要なもの…被保険者証・印鑑

### ③ひとり親家庭医療費受給者証

- 18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を養育している配偶者のない父または母と、その児童の医療費を助成します。父または母が一定の障害にある家庭も対象になります。保険適用外の治療費・文書代・予防接種・検診などは助成の対象外です。所得や障害の程度による制限があります。  
■有効期限…7月31日  
■申請方法…申請用紙を6月末に送りますので、必要事項を記入し、国保年金課または各支所に提出してください。  
■手続きに必要なもの…資格者全員の健康保険証・印鑑・平成22年1月2日以降に転入した人は所得(課税)証明書

【問い合わせ】国保年金課 (Tel 77・2511)

## 介護保険 各種認定証の更新

### 介護保険負担限度額認定証 介護保険利用者負担額減額・免除等認定証 社会福祉法人等利用者負担軽減確認証

- これらの認定証(確認証)の有効期限は6月30日です。7月1日以降も引き続き減額の認定が必要な人は、7月中に更新の手続きをしてください。更新の手続きをしない場合は、利用者負担額の軽減などができなくなります。  
■申請方法…申請書に必要事項を記入し、高齢介護課または各支所に提出してください。  
■手続きに必要なもの…印鑑、平成22年1月2日以降に転入した人は所得証明書  
※新規で利用者負担額の軽減などの適用を希望する人も、同様の書類が必要です。要件は認定証の種類により異なります。くわしくは高齢介護課介護保険係または担当のケアマネジャーへ問い合わせください。  
【問い合わせ】高齢介護課介護保険係 (Tel 75・5328)

## 介護予防教室 いきいき元気塾

- 65歳以上の人を対象に、運動器の機能向上・栄養改善・口腔ケア・閉じこもり予防などをテーマに、居宅介護支援センターに委託し教室を開催しています。動きやすい服装で参加ください。  
■テーマ…『食べ物のあれこれ』について  
■と き…7月14日(水) 午後1時～3時  
■ところ…那賀保健福祉センター2階多目的ホール申し込みが必要です。前日までに栄寿苑居宅介護支援センターに申し込みください。  
【問い合わせ】栄寿苑居宅介護支援センター (Tel 75・6888)、高齢介護課介護予防係 (Tel 75・5314)

### 介護予防のススメ 「テレビを見るときはメモをとりながら」 今月のワンポイント

【解説】  
4月号で、歌いながら物干しや料理をすることをおすすめしました。同じように、テレビを見ながらメモをとると、注意分割力をきたえることができます。

21年度 差別をなくす人権作文 ◎優秀賞

## ぼくがラーメン たべてるときを読んで



名手小学校2年  
林 ひかるさん

※原文のまま。林さんは、3年生に連載しています

## ●●生活

### 浄化槽の検査結果を報告ください

浄化槽の設置者は、法人・個人を問わず、浄化槽法第10条で①保守点検と②清掃、法第7条および11条で③法定検査の全てを行なうことが義務付けられています。

このうち、③法定検査は、使用中の浄化槽が本来の機能を発揮し、浄化槽の保守点検や清掃が適正に実施されているかどうかを判断する重要な検査です。

そのため、今年度から法定検査の結果の報告が必要になりました。検査後、県知事指定検査機関が発行する「浄化槽法定検査結果書」もしくは「受検証明書」を

環境衛生課に提出してください。

【問い合わせ】環境衛生課  
(Tel 64・2525 貴志川分庁舎)

### ハチの巣の駆除は自身で

市の職員によるハチの駆除や、駆除業者の斡旋などはしていません。業者に駆除を依頼する場合は、電話帳などを見て、直接業者に連絡してください。

なお、自分で駆除を行う場合は、ハチ用の防護服と薬剤を無料で貸し出します。くわしくは、環境衛生課または各支所へ問い合わせください。

※夏季は利用が増えるので、貸し出し中の場合があります。

【問い合わせ】環境衛生課  
(Tel 64・2525)

### 農地は適正に管理してください

雑草が繁殖すると、花粉や病害虫の発生源になったり、不法投棄や有害獣の潜入など周辺農地にまで影響を及ぼしたりします。耕起や草刈りを行うなど、適正な管理をしてください。

7月から9月にかけて耕作状況を確認するため農地パトロールを行います。農地に農業委員や職員などが立ち入ることがあります。

【問い合わせ】農業委員会  
／農業振興課 (Tel 73・3311 粉河分庁舎)

## ●●案内

### わな猟免許取得の経費を補助

市は、わな猟免許を取得するための講習会や、免許試験を受験する経費の半額を、予算の範囲内で補助します。補助要件など、くわしくは林務課に問い合わせください。

講習日：8月21日(土)・22日(日)  
講習会場：ビック愛(和歌山市)

## 新任交通指導員の紹介 (順不同)

主要交差点などでの交通指導や、市民への交通安全啓発活動などを行います。



(粉河地区) 宮本 哲男さん



(粉河地区) 力谷 昭夫さん



(粉河地区) 戸口 茂幸さん



(粉河地区) 岡田 恭幸さん



(那賀地区) 西 夕起 男さん



(那賀地区) 川原 博幸さん

●退任 (順不同)  
齊藤光重さん 渡邊一弘さん

## プールの開放

### 打田プール

■とき…7月18日(日)～8月31日(火)  
午前10時～午後5時

■使用料金…200円(5歳未満は無料)  
※団体割引もあります。

【問】打田生涯学習センター (Tel 77・3140)

### 粉河プール

■とき…7月18日(日)～8月31日(火)  
平日・土曜は、正午～午後5時  
日曜・祝日は、午前10時～午後5時

■定休日…水曜日  
■使用料金…100円(中学生以下は50円、5歳未満は無料) ※団体割引もあります

【問】粉河ふるさとセンター (Tel 73・3312)

那賀B & G海洋センターも9月20日まで開館しています。開館時間などくわしくは先月号の広報紙をご覧ください。

【問】紀の川市那賀総合センター (Tel 75・2221)

### 注意事項(全プール共通)

※小学3年生以下の児童・幼児の利用には、保護者の同伴が必要です。  
※障害児者と付添者1人は無料です。手帳を提示してください。

### 副読本「きのかわ 人と水の物語」

水を育む水源林や、市内の農業用水に関連する施設、またそれらの築造に関わった人を紹介した、中学生用の社会科副読本「きのかわー人と水の物語」を

作成しました。

この本を読むことで、地域の農業用水の歴史や価値を改めて知る機会にもなります。内容に興味のある人は農地課に問い合わせください。

副読本は各市立図書館にも設置しています。また、市ホームページでも公開しています。

【問い合わせ】農地課 (Tel 73・3311 粉河分庁舎)

### 地籍調査の登記完了地域

江川中(那賀地区)の一部

地域、名手市場(那賀地区)の一部地域、貴志川町西山の一部地域の地籍調査の成果に基づき登記事務が完了しました。

完了した地域の小字名  
■江川中：門井、原、下向猪(22年4月20日完了)  
■名手市場：風呂ノ谷、庄屋、山ノ原、池引(22年4月27日完了)  
■貴志川町西山：野中、車谷、大山、峯山、桃原(22年5月17日完了)

【問い合わせ】地籍調査課 (Tel 66・1100 桃山分庁舎)

## 税金

### 個人住民税の特別徴収制度

従業員(給与所得者)の個人住民税は、事業者(給与支払者)が毎月徴収(特別徴収)し、市に納めなければならないなりません。

特別徴収とは

所得税の源泉徴収にあたるものを、住民税では特別徴収といいます。個人住民税の特別徴収は、事業者が、従業員の納めるべき税額を給与から徴収(天引き)し、市に納入する制度です。

特別徴収の対象者

所得税の源泉徴収義務者は、個人住民税も特別徴収で納める義務があります。

【問い合わせ】市民税課(Tel 77・2511 本庁)

## 募集

### 夏山トレッキング

■とき：8月29日(日)※小雨決行

■集合：粉河分庁舎午前8時、貴志川分庁舎午前8時30分(予定)

■行き先：深山溪谷(桃山町細野地区)

■対象：市内在住・在勤の小学4年生以上で、山歩きができる体力のある人

(小学生は保護者の同伴が必要です。保護者1人につき小学生は2人まで)

■定員：先着50人

■参加費：500円(保険代含む)

■申し込み：生涯スポーツ課に参加者本人が直接申し込み(認印が必要)。

■受付期間：7月25日(日)～30日(金)午前9時～午後5時  
【申し込み・問い合わせ】生涯スポーツ課(Tel 64・9164 貴志川分庁舎)

### 夏休みスイミング教室(小学生対象)

泳ぎの苦手な子どもは泳げるように、泳げる子どもは今以上の上達をめざして参加してください。

■第1期

■とき：8月2日(月)～5日(木)

■午前10時30分～11時45分

■ところ：那賀B&G海洋センター(Tel 75・5510)

■第2期

■とき：8月3日(火)～6日(金)

■正午～午後1時15分

■ところ：那賀スポーツ・レクリエーションセンター(Tel 66・2420)

■第3期

■とき：8月17日(火)～20日(金)

### 小中学校の補充講師・職員の登録

教職員の産休・育休などによる欠員を補う補充講師・補充学校事務職員・補充学校栄養職員・教科の非常勤講師として働くことを希望する人を募集します。「平成22年度市町村立小・中学校及び県立学校の補充講師等希望者名簿」への登録を行ってください。

■応募資格

○補充講師：22年4月1日現在、希望する校種、教科の教員免許状を有する人  
○補充学校事務職員：高等

学校卒業以上の人

○補充学校栄養職員：栄養士の免許状を有する人

※いずれも地方公務員法第16条と学校教育法第9条の欠格事項に該当しないことが条件になります。

■応募方法：県教育委員会ホームページから必要書類をダウンロードし、3部印刷して、市教育委員会学校教育課(Tel 640・0492 住所記入不要)まで提出してください(郵送可)。

応募は、随時行っています。詳細は、県教育委員会ホームページで確認ください。

### 市民まつりの協賛金に

### ご協力をお願いします。

市民まつりの花火は、協賛金によって打ち上げられています。

「みんなでやろらよ！市民まつり2010」を8月22日(日)に開催します。みなさんの協力をお願いします。

【問い合わせ】市民まつり実行委員会事務局(商工観光課 Tel 73・3311 粉河分庁舎)

### 伊都浄化センターの見学と紙すき体験

※パソコンを持っていない人や印刷ができない人は、学校教育課へお越しください。用紙をお渡しします。

【問い合わせ】学校教育課(Tel 64・9162 貴志川分庁舎)

■とき：8月6日(金)  
■集合：紀の川流域協議会伊都浄化センター(かつらぎ町窪470番地1) 午前9時30分集合

■行程：午前は伊都浄化センターの施設見学、午後は紙遊苑で紙すき体験

■対象と定員：小学生3人程度とその保護者  
■定員は協議会12市町村毎

※応募多数の場合は抽選  
■申し込み：政策調整課に電話で申し込み。

■受付期間：7月1日(木)～20日(火)

■申し込み・問い合わせ：政策調整課(Tel 77・2511 本庁南別館)

### 納期限のお知らせ 8月2日(月)

■固定資産税 第2期 (問い合わせ) 収税課・市民税課 Tel 77・2511

■国民健康保険税 第2期 (問い合わせ) 収税課・国保年金課 Tel 77・2511

■後期高齢者医療保険料 第1期 (問い合わせ) 国保年金課 Tel 77・2511

■介護保険料 第2期 (問い合わせ) 高齢介護課 Tel 75・3111

…………納め忘れはありませんか?…………  
軽自動車税全期分/固定資産税第1期/市県民税(普通徴収)第1期/国民健康保険税第1期  
これらは納期限を過ぎています。まだ納めていない人は、最寄りの金融機関か市役所窓口へお急ぎください。

正午～午後1時15分  
ところ：那賀スポーツ・レクリエーションセンター  
■対象：市内在住の小学生(小学3年生以下は保護者の同伴が必要。保護者はプールに入りません。保護者のプール入場料は不要)  
■定員：各期30人(先着)  
■参加費：2,000円(プール入場料と保険代含む)  
■申し込み方法：申込書(桃山会館に設置)に参加

料を添えて申し込み。  
※保護者の捺印がない申込書は受け付けません。  
■受け付け期間：7月9日(金)～16日(金) 午前9時～午後5時(土日除く)  
【申し込み・問い合わせ】桃山会館(Tel 66・2288)

### 広告

広報紀の川や市ホームページであなただけの宣伝をしませんか。広報広聴課(Tel 77・0813)

### 自衛官などを募集

自衛官などを募集します。詳細は次のとおりです。

募集種目	試験期日	受験資格	受付期間
自衛官候補生(男子)	受付時にお知らせします	18歳以上 27歳未満	随時
自衛官候補生(女子)	9月26日(日)～29日(水)		8月1日(日)～9月10日(金)
一般曹候補生	9月18日(土)	高卒、21歳未満	9月6日(月)～10月1日(金)
航空学生	9月23日(木)	高卒、24歳未満	
看護学生	10月23日(土)	高卒、21歳未満	
防衛大学校学生	11月6日(土)・7日(日)		
防衛医科大学校学生	10月30日(土)・31日(日)		

### 夜間休日の納付・相談窓口

■木曜の夜間(午後8時まで、祝日をのぞく)  
■第2日曜(午前9時～午後0時30分)  
に、納付・納税相談窓口(本庁 収税課・市民税課・国保年金課)を開設しています。(国税、固定資産税・都市計画税、市県民税、軽自動車税)  
平日や昼間に来庁できない人は、利用してください。

### 広告主を募集しています

あなたのお店を広報紀の川でPRしませんか(有料)

有料広告

## ●●募集

### 那賀消防組合消防職員を募集

■採用予定人数：4人  
 ■受験資格：昭和60年4月2日以降生まれの大卒の人／昭和62年4月2日以降生まれの高専卒・短大卒の人／平成元年4月2日以降生まれの高卒の人 ※すべて卒業見込みの人を含む。身体的要件もあります。  
 ■申し込み受け付け期間：8月9日(月)～20日(金)  
 ■試験日  
 第1次試験：9月19日(日)  
 第2次試験：10月26日予定  
 ※詳しくは、問い合わせるか那賀消防組合ホームページ(アドレスはページ上部に記載)を確認ください。

### 日曜消防講座

【問い合わせ】那賀消防組合消防本部総務課(61・1792)  
 ■上級救命講座：救命に必要な技術などをマスター  
 とき：7月4日・10月3日午前9時～午後5時  
 対象：中学生以上  
 ■普通救命講座：救命に必要な技術などをマスター  
 とき：7月18日・9月19日・10月17日午前9時～正午  
 対象：中学生以上  
 ■幼児の応急手当講座  
 とき：9月5日午前9時30分～11時30分  
 ■子ども防災博士応急手当講座：応急手当の知識や技術を学びます。  
 とき：8月1日・15日午前9時～11時30分  
 対象：防災博士認定講座修了者

## ●●催し

了者  
 ■おこのみ講座：受講者の要望に応じます。  
 とき：毎月第1・第3日曜日の午後  
 【開催場所・問い合わせ】那賀消防本部防災センター(Tel 61・7259)  
 ■今月のBU・RA・YO・RI  
 沖繩三線ユニット「ちゅらら」のコンサート  
 とき：7月24日(土)午後3時～  
 ■ところ：貴志川生涯学習センター エントランスホール  
 【問い合わせ】貴志川生涯学習センター(Tel 64・2273)

### 第1回紀伊国分寺アカデミー

歴史や文化財について語り合い、市が誇る財産を再発見しませんか。  
 ■とき：8月5日(木)午後1時～3時  
 ■ところ：歴史民俗資料館  
 ■テーマ：紀の川流域の念仏信仰と盆行事／私たちの歩んだ昭和  
 ■定員：先着30人  
 ■申し込み：生涯学習課文化財係に電話で申し込み  
 ■受け付け期間：7月12日(月)～30日(金)  
 【問い合わせ】生涯学習課文化財係(Tel 64・9163 貴志川分庁舎)

### 天文台観望会

(西貴志コミセン)  
 テーマ『月と4惑星集合』  
 西の空に、上弦の月と4惑星(水星・金星・火星・土星)が輝いています。  
 ■とき：7月17日(土)午後7時30分～8時30分(天候不順の場合は中止)

### テーマ『4惑星集合』

西の空に、4惑星(水星・金星・火星・土星)が輝いています。  
 ■とき：7月24日(土)午後7時30分～8時30分(天候不順の場合は中止)  
 ■定員：各20人※中学生以下は保護者の同伴が必要  
 ■参加費：一般200円／高校生以下100円(参加費は1回ごとに必要です)  
 【申し込み・問い合わせ】西貴志コミュニティセンター(Tel 65・2211)  
 ※受付時間は、休館日(月・火・祝日)を除く午前9時～午後5時

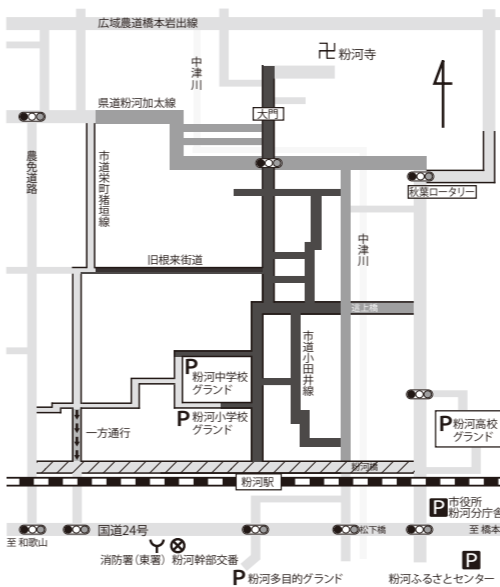
### 西貴志夏祭り「盆踊り大会」

■とき：7月31日(土)午後7時～9時30分 ※雨天時は8月1日(日)に順延  
 ■ところ：西貴志小学校運動場  
 ※模擬店もあります(午後6時～)  
 【問い合わせ】西貴志コミュニティセンター(Tel 64・2273)

### 紀の川映画祭

優秀映画鑑賞推進事業  
 ■とき：8月21日(土)・22日(日)  
 ■ところ：貴志川生涯学習センターがやきホール  
 ■上映映画  
 ①「晩春」21日(土)午後1時～  
 ②「華岡青洲の妻」21日(土)午後3時～  
 ③「稲妻」22日(日)午後1時～  
 ④「キューポラのある街」22日(日)午後2時45分～  
 ■入場料：300円(全席自由席。入場券1枚で全作品を鑑賞できます)  
 ■入場券販売：7月23日(金)午前9時発売 貴志川生涯学習センター(月曜、祝日以外)／粉河ふるさとセンター(平日のみ)  
 【問い合わせ】貴志川生涯学習センター(Tel 64・2273)

## 7/24(土)・25(日) 粉河祭開催に伴う交通規制



### 地域巡回バスの、う回運行

7月24日・25日は、次のバス停(時間)には止まりません。  
 上名手打田コース：粉河駅13:54 → 天北13:55 → 這上13:56  
 粉河駅17:24 → 天北17:25 → 這上17:26  
 這上15:35 → 天北15:36 → 粉河駅15:37  
 這上18:40 → 天北18:41 → 粉河駅18:42  
 川原竜門コース：這上13:15 → 天北13:16 → 粉河駅13:17  
 這上16:50 → 天北16:51 → 粉河駅16:52  
 粉河駅15:38 → 天北15:39 → 這上15:40  
 粉河駅18:43 → 天北18:44 → 這上18:45

**P** 常設の駐車場 **P** 臨時駐車場  
 ■車両通行止等の規制(7月23日午後7時～11時、7月24日午後7時～11時、7月25日午後2時～午後7時)  
 ■車両通行止等の規制(7月24日午後7時～11時)  
 ■大型車両等通行止規制(7月23日午後7時～11時、7月24日午後7時～11時、7月25日午後2時～午後7時)  
 ■駐車禁止区域。駐車禁止区域以外でも、道幅の狭い道路への駐車はおやめください。

※イベント内容などによって、規制区域や時間などは変更される場合があります。

## 第18回 こかわ こどもまつり

～親子のふれあいと物づくりのよるこび～

■とき…7月17日(土)午前10時～午後3時  
 ■ところ…粉河ふるさとセンター  
 ■内容  
 クラフト体験(午前・午後の2回/有料)  
 料理体験(午前・午後の2回/有料)  
 よみきかせ/リニアモーターカー  
 ■前売り券の販売  
 クラフト体験、料理体験の前売り券を、7月4日(日)午前10時から、ふるさとセンターで販売します。5日(月)以降の販売は、午前9時～午後5時です。

【問い合わせ】粉河ふるさとセンター(Tel.73・3312)

## 粉河祭 子どもだんじり参加者募集 7/25(日)

粉河祭は紀州三大祭の一つとして知られていて、お囃しにあわせて勇壮に、またにぎやかに「だんじり」が運行される活気あふれる祭りです。粉河祭本祭イベントのひとつとして、子どもたちのだんじり体験を実施します。

- とき…7月25日(日)午後2時30分～3時30分
- ところ…粉河とんまか通り(粉河駅前～粉河寺大門前)
- 募集人数…50人(先着順)
- 対象…保育所年長(5歳児)～小学6年生  
 ※小学2年生以下は保護者同伴
- 参加費…500円(保険代を含む)
- 申込方法…参加申込用紙(市ホームページでダウンロードできます)に必要事項を記入し、7月9日(金)までに郵送または持参ください。



【申し込み・問い合わせ】粉河祭保存会(〒649-6593 紀の川市粉河412 市役所商工観光課内 Tel.73・3311) 平日午前9時～午後5時



# 困ったときの相談

県民相談・交通事故相談などは「県民の友」  
を見てください。また、社会福祉協議会が  
行う心配ごと相談などは「福祉きのかわ」  
を見てください。

↓市役所の電話番号案内（8：45～17：30）

■市役所本庁 Tel 77・2511  
税金、住民票、戸籍、印鑑登録、国民健康  
保険、国民年金、健康診断、母子手帳、地  
域巡回バス、国勢調査、入札、上水道など

■粉河分庁舎 Tel 73・3311  
農業、林業、観光、商業など

■鞆淵出張所 Tel 79・0001

■那賀分庁舎 Tel 75・3111  
保育所、子育て教室、介護保険、介護予防、  
障害者手帳、那賀地区のし尿収集など

■桃山分庁舎 Tel 66・1100  
道路、河川、開発、市営住宅、下水道、地  
籍調査など

■貴志川分庁舎 Tel 64・2525  
小・中学校、幼稚園などの教育関係、成人  
式、文化財、青少年健全育成、生涯スポーツ、  
浄化槽、飼い犬、ごみに関する事など

## 新庁舎の建設準備に伴う 部署移転について

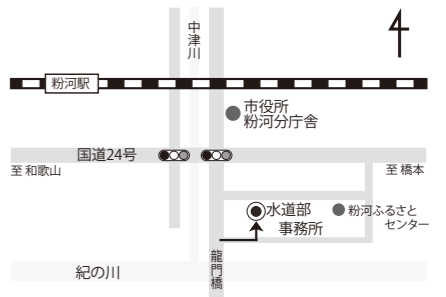
■7月 総務課・広報広聴課・国保年金課

## 水道部が粉河地区に移転します

■移転日…7月20日(火)

■移転先と連絡先…

〒649-6531 粉河566番地  
水道総務課 (Tel 74・1181)  
水道工務課 (Tel 74・1182)  
水道管理課 (Tel 74・1183)



## 弁護士相談

■紀の川市弁護士相談  
Tel 77・2511（市民課）  
8月4日(水)午後1時30分～  
貴志川分庁舎2階会議室  
（電話予約が必要 先着5人）  
予約受付開始：7月21日(水)午前  
9時～

## 行政相談

■紀の川市行政相談  
Tel 77・2511（市民課）  
総務大臣から委嘱された行政  
相談員が行政全般についての相  
談に応じます。どの会場でも相  
談は受けられます。  
○7月6日(火)午後1時～3時  
貴志川分庁舎1階相談室

## 人権相談

■紀の川市人権相談  
Tel 77・0855（人権啓発推進  
課直通）  
法務大臣から委嘱された人権  
擁護委員が人権全般についての  
相談に応じます。どの会場でも  
相談は受けられます。  
○7月14日(水)午後1時～3時  
那賀総合センター2階会議室  
○8月11日(水)午後1時～3時  
貴志川保健福祉センター2階  
相談室  
○9月8日(水)午後1時～3時

## 子ども

■市役所子育て支援課の家庭児  
童相談  
Tel 75・5307（那賀分庁舎内）  
平日の午前8時45分～午後5時  
30分  
■子育て支援センターの子育て  
に関する相談  
Tel 66・0404（桃山子育て支  
援センター）  
Tel 75・2331（那賀子育て支  
援センター）  
■発達障害に関する相談  
Tel 073・413・3200（和

## 高齢者

■紀の川市地域包括支援セン  
ター  
Tel 78・3314 打田  
Tel 73・6060 粉河  
Tel 75・3601 那賀  
Tel 66・3013 桃山  
Tel 64・0331 貴志川  
平日の午前8時30分～午後5時  
30分  
地域包括支援センターは、高  
齢者の健康の維持、向上や安心  
できる生活のための支援をし  
ます。

## 女性

■女性相談  
Tel 073・435・5246  
（県男女共生社会推進セン  
ター）  
○面接相談は、月～土曜日午前  
9時～午後5時30分（電話予約  
必要）  
○電話相談は午後8時30分まで  
○女性弁護士による相談  
とき：7月6日(火)、15日(木)、27  
日(火)、8月4日(水)（電話予約必  
要）

## こころ・からだ

○午後5時45分（電話予約必要）  
■身体・知的・精神障害に関す  
る相談と不登校・ひきこもりに  
関する相談  
Tel 78・2808（麦の郷 紀の  
川・岩出生活支援センター）  
平日の午前9時～午後5時  
■働くことに不安がある人の相談  
Tel 073・427・3500（若  
者サポートステーションわかやま）  
月～土曜の午前9時～午後5時  
○毎月第2火曜日の午前10時～  
午後3時まで、打田生涯学習セ  
ンター学習室1で個別出張相談  
会を開催しています。  
■難病に関する相談  
Tel 77・5161（難病連家族会

## 就職

きほく）  
平日の午前10時～午後4時  
■こころの健康相談  
Tel 61・0021（岩出保健所）  
精神科医と精神保健福祉相談  
員などが相談に応じます。  
■難病患者や長期療養児の相談  
Tel 073・445・0520（県  
難病・子ども保健相談支援セン  
ター）  
難病患者や長期療養児の療養  
などに関する様々な相談や情報  
提供。  
平日の午前9時～午後5時30分  
■障害者の相談  
Tel 073・445・7314（県  
子ども・女性・障害者相談セン  
ター）  
身体や知的障害のある人に関

## 消費生活

する相談に応じます。  
■職業相談 紀の川ワークサロ  
ン（ハローワーク和歌山）  
Tel 65・3435  
豊富な経験を持つ職業相談員が  
相談に応じます。  
平日の午前9時～午後5時  
■巡回職業相談 7月20日(火)  
ハローワークから派遣された  
相談員が、就職についての相談  
に応じます。  
井阪文化会館／午前10時30分～  
11時30分  
那賀総合センター／午後1時～  
2時  
古和田会館／午後2時30分～3  
時30分  
【問い合わせ】商工観光課（Tel

17 暮らしの情報

ごみ（廃棄物対策課 Tel 64・2525）  
■粗大ごみの収集依頼 Tel 64・0530  
■打田美化センター Tel 77・4804  
■粉河クリーンセンター Tel 73・5705  
■那賀アメニティセンター Tel 75・4001  
■貴桃クリーンセンター Tel 67・0022

生涯学習・生涯スポーツ

■生涯学習課 Tel 64・9163  
■生涯スポーツ課 Tel 64・9164  
■打田生涯学習センター Tel 77・3140  
■粉河ふるさとセンター Tel 73・3312  
■那賀総合センター Tel 75・2221  
■桃山会館 Tel 66・2288  
■貴志川生涯学習センター Tel 64・2273

警察・消防など

■岩出警察署 Tel 63・0110  
■那賀消防組合本部 Tel 61・0119  
■岩出保健所 Tel 63・0100

## 編集後記

今回特集で取り上げた医聖華岡青洲  
の年齢は、当時使われていた「数え年（か  
ぞえどし）」で記載しています。「数え年」  
とは、生まれた時点を1歳とし、以降  
元日（1月1日）を迎えるごとに1歳を  
加える年齢の数え方です。例えば、12  
月31日に生まれた場合、出生時に1歳  
で、翌日（1月1日）に2歳になります。  
日本や中国などの東アジアの国々で  
古くから使われてきた「数え年」では  
が、日本では、明治35年12月22日施行  
の「年齢計算ニ関スル法律」や、昭和25  
年1月1日施行の「年齢のとなえ方に関  
する法律」を受けて、現在の「満年齢」  
を使用することになりました（数え年で  
行われてきた伝統行事など、現在も数  
え年を使用する場合があります）。

多くの国で満年齢方式に切り替わり  
ましたが、韓国では、現在も「数え年」  
が公的・民間で広く使われています。  
去年、姉妹都市のソギボ市で派遣勤務  
していた、広報広聴課員の「よこ」によ  
ると、「誕生日を祝っても歳をとらない  
ので不思議な感じがした」とのこと。  
韓国ドラマなどを見て、「2歳年上だ」  
と思っていた俳優が実は同い年だった、  
なんてことがあるかもしれません。  
(byてつ)

※相談のページの「平日」とは、  
祝日を除く月曜日～金曜日のこ  
とです。



開館時間…打田・桃山図書館は午前9時30分～午後6時まで  
粉河・那賀・貴志川図書館は午前9時30分～午後5時30分まで

2010年は、国民読書年



じゃあ、読もう。

# 文化財



わたしのまちの文化財

開館状況

7月

5(月)	☹	☹	☹	☹	☹
6(火)	☺	☹	☹	☹	☹
7(水)	☺	☺	☺	☺	☺
8(木)	☺	☺	☺	☺	☺
9(金)	☺	☺	☺	☺	☺
10(土)	☺	☺	☺	☺	☺
11(日)	☺	☺	☺	☺	☺
12(月)	☹	☹	☹	☹	☹
13(火)	☺	☹	☹	☹	☹
14(水)	☺	☺	☺	☺	☺
15(木)	☺	☺	☺	☺	☺
16(金)	☺	☺	☺	☺	☺
17(土)	☺	☺	☺	☺	☺
18(日)	☺	☺	☺	☺	☺
19(月)	☺	☹	☹	☹	☹
20(火)	☹	☹	☹	☹	☹
21(水)	☺	☺	☺	☺	☺
22(木)	☹	☹	☹	☹	☹
23(金)	☺	☺	☺	☺	☺
24(土)	☺	☺	☺	☺	☺
25(日)	☺	☹	☺	☺	☺
26(月)	☹	☹	☹	☹	☹
27(火)	☺	☺	☹	☹	☹
28(水)	☺	☺	☺	☺	☺
29(木)	☺	☺	☺	☺	☺
30(金)	☺	☺	☺	☺	☺
31(土)	☺	☺	☺	☺	☺

打田図書館 (Tel. 78・2010)  
粉河図書館 (Tel. 73・3312)  
那賀図書館 (Tel. 75・3111)  
桃山図書館 (Tel. 66・9678)  
貴志川図書館 (Tel. 64・4614)

今月の コワイ話 怖い話

テーマ本

### ■『屍鬼(上巻)』

小野不由美/新潮社/打田・貴志川図書館  
猛暑に見舞われたある夏、村人たちが謎の死をとげていく。増えつづける死者は、未知の病によるものか、それとも、ある一家が越してきたからなのか…。



### ■『屍鬼(下巻)』

小野不由美/新潮社/打田・貴志川図書館  
忍び寄り死者の群。息を潜め、闇を窺う村人たち。恐怖と疑心が頂点に達した時、血と炎に染められた凄惨な夜の幕が開く…。

### ■新しく買った本 図書名/著者名/出版社名/所蔵図書館名

- 下地先生の教え/下地敏雄/朝日新聞出版/粉河
- 子どもが野菜嫌いで何が悪い!/幕内秀夫/バジリコ/那賀
- もう二度と食べたくないあまいもの/井上荒野/祥伝社/桃山
- 和菓子のアン/坂木司/光文社/打田
- ザ・万遊記/万城目学/集英社/貴志川

### ■読み聞かせの予定

打田図書館	7月11日(日)	AM 10:30～	おはなしのくに (こども向け)
	7月16日(金)	AM 9:45～	おはなしのくに (赤ちゃん向け)
粉河図書館	7月17日(土)	PM 1:30～	よみきかせのかい
那賀図書館	7月24日(土)	AM 10:00～	おはなしれっしゃ
桃山図書館	7月16日(金)	PM 3:30～	こどもみらい号
	7月21日(水)	PM 2:00～	赤ちゃんみらい号
貴志川図書館	8月1日(日)	AM 10:00～	おはなしのへや

☺=開館 ☹=休館



## 大国主神社と大飯盛物祭

わたしのまちの文化財その④ 大国主神社

紀伊続風土記、紀伊国名所図会、那賀郡誌、橋口家文書などによると、貴志川町国主に鎮座する大国主神社の歴史は古く、大國主命が親族の五十猛命を頼り、この地に来て齋き祀られたため、各地にある大國主神社の本宮であるとも言われています。また各国の領主が、お供えをするために周辺の土地を神田と

して寄進したことから、今でも小字名に越中芝、尾張田、美濃田の名が残り、阿波小路、土佐島、因幡と呼ばれた田畑もあったようです。  
大國主神社の大飯祭は、古くは毎年旧暦3月1日より3日まで行われてきましたが、現在では新暦4月第1日曜日にとり行われています。  
大飯祭に盛物を供える慣習は、鎌倉時代末、後醍醐天皇の頃、大國主神社の神淵に棲む龍蛇に生贄を供え、崇りを鎮めてきたのを、盛物に代えて神前に供え、また神淵にも沈めたのが始まりとされています。  
この盛物の祭主は、1年間精進潔斎(酒や肉を断ち身を清めること)し、白米12俵を炊いて握り飯にした後、串に刺して車に載せた大桶に盛り、数百人で練り曳きました。その様子は紀伊国名所図会にも挿絵が大きく載せられています。  
このように栄えた大飯祭

でしたが、江戸時代の末、文久3年(1863)に行われた後、祭主個人での盛物運行はなく、神輿の御旅所までの渡御だけが毎年行われてきました。  
その中で、大飯祭に盛物が出たのは明治41年、大正8年、昭和9年、10年。戦後は昭和56年、平成5年、17年です。盛物の運行があるときは「大飯盛物祭」と呼ばれます。  
紀の川市になってから盛物は出ていません。勇壮な祭礼の再開が待たれます。



盛物の山車(だし)をひいて約4kmの行程を練り歩きます。(紀伊国名所図会)

# ある母の手紙

## 5回シリーズ／最終回

現在、岩出市内のグループホームで生活し、きのかわ共同作業所で就労している神徳さとみさん(34)。  
地域の小学校に通ったさとみさんのことを、同級生たちに理解してもらうためにさとみさんの母が25年前に書いた手紙を5回にわたって連載しました。

もくじ

- 1 生まれた時のこと…3月号
- 2 歩ける、話せる…3月号
- 3 闘病生活…4月号
- 4 さあちゃんと弟のこと…5月号
- 5 さとみはたくさんのおかげで、今、  
生きている…5月号
- 6 池田小学校へ通う…6月号
- 7 今、家でどんなことをしているか  
…6月号
- 8 終わりに…今月号

です。

少しはさあちゃんのこと、分かってもらえたでしょうか。話しかけてみようかなって気持ちになってもらえたでしょうか。

でも、ひよつとしたら、さあちゃんて、しんどかったかもしれないけど先生だって2人いて、お母さんだって1日じゅう家において、ぜいたくだよって思う人もあるかもしれないせん。

私はこんな風に考えています。

大事にすることで他の人に迷惑をかけることは困るけれど、こうしたら少しでもさとみが成長できるかもしれないと思うことで、今できることは全部、やってみたいのです。

さあちゃんが大きくなったら、ほんの少しでも、他の人のために役立ってくれるように、それからもうひとつ、障害をもっていても、こんなに楽しく生きていけるとわかったら、同じように障害をもってしまった赤ちゃんのお母さんたちも、ちょっとでも希望が持てるのではないかしらと考えたりするのです。  
(終わり)

8 終わりに  
先のこと考えたら、中学校のこと、そのまた先のこと、心配なことはいくらでもありません。大きくなったら看護師さんになるとか、保育士さんになるとかそんな期待は持てないかもしれませんが、  
でも、体の調子の良いときに見える、あの、何でも知ってやろうという、意欲満々の笑顔を大切に、どんなすてきな障害者になっ  
てくれるかを楽しみにしたいと思うこのごろ

(終わり)

さあちゃんの母が語る、あと一言 『今思うこと』…このシリーズが始まって、保育園時代の先生や同級生の濱崎さんなどなつかしい方たちから連絡をいただきました。濱崎さんはもう素敵なお母さんになっていて、2人の元気な子どもさんも一緒にお会いすることができました。25年の長さとたくさんの人に見守られていることを改めて知り、とても感慨深いものがありました。

恥ずかしい文章ですが、紙面を割っていただきありがとうございます。普通なら、子ども同士の会話の中で相手の事など自然と伝わっていくのですが、それが出来ないため、身近にいるものが説明できればと思って書いたものです。関わりが始まったら、障害者といっても、一人ひとり、みな違うし、また、逆に誰でも同じところもあるということが見えて、『障害者』という人ではなく、『一人の人』として見てもらえるかと思えます。

大人になった今、気をつけているのは、娘の人生なのだから、もちろん手助けの割合は大きいとしても「お客さん」にはしないことです。作業所を作ったり、グループホームを作るときも一緒に勉強したり、見学したり、署名活動、バザーにも取り組んできました。

本人が、暮らしを作るその手助けをする立場でいたいと考えています。どうせわからないからやってあげようというのではなく、どうしたら一緒に考えられるか悩んだり、一緒に失敗したり、たくさんの人と関わりを作ることを共に楽しめたらと思っています。

■私と神徳さんの出会いはもう15年以上も前になります。子育ての中で色々相談にのってもらった息子は田中小学校、きのかわ支援学校を卒業し、今、「ふうの丘」の店頭にあるオープンカフェ「風車」でコロッケとおにぎりを販売する24歳の青年に育ちました。

6月号で掲載されていた「支援学校」卒業後について、少しお話しします。

知的障害児には、高等部を卒業してから学ぶ場が公的に保障されていません。高等部での進路学習は就労が中心です。全国知的養護学校長会が企画編集した進路学習のための副教材では、進学についての記載は全127ページのうちわずか1ページだそうです。私立の知的養護学校で専攻科(高等部3年の後、2年間学ぶ場)を設置しているところがありますが、全国で10校にもなりません。知的障害者にとって、高等部卒業後、「兄弟姉妹と同じようにもっと学びたい」「学校に行きたい」と思っても行ける学校が無いのです。

2001年10月から、「どんなに障害があっても、もっと学びたい!もっと自分探しや、友だちのかかわりを通して、失敗したり、悩んだりしながら青年期を豊かに膨らませたい。そのために教育を受ける機会をもっと増やしたい」と、紀北地区の支援学校の保護者6人で「和歌山専攻科を考える会」を作り、勉強会、講演会を開き、県への専攻科設置を求める活動をしてきました。残念ながら要望は叶えられず、会の青年たちは県外の専攻科に進学しました。2007年には青年期全体を視野に入れた活動の必要性を感じるようになり、「NPO法人障害者の豊かな青年期を考える会・なまか」を設立し、青年たちと共に活動しています。専攻科で学んだことが、社会人として働き生活していくうえで、どれだけ大きな基盤になっているか、青年たちの姿を通して実感しています。

「障害」とは、自分の力や努力だけでは解決できない、他者からの支援を必要とする困難さを持っていることだと思います。息子は福祉の制度を利用して働いています。JRとコミュニティーバスを利用して通勤しています。神徳さんが書いているように、息子もひまわり園時代からずっと「書いても書いてもきりが無いほどたくさんの人たちの手助け」を受けながら、育ってきました。そしてそんな息子や「なまか」の青年たちから、私はいつも元気や、ほわんと温かな気持ちももらっています。

神徳さんの記事を読んで、これまでのことを色々思い出しました。障害を持つ人やお年寄りなど弱い立場にいる人が暮らしやすい環境が、誰にとっても暮らしやすい環境だと思います。

(松下喜美代さん)

■小さい頃のさとみちゃんを知る者としては、彼女の成長に感動するとともに、改めて母の思いを知り、胸が熱くなりました。どんな障害があっても、ひとりひとりに思いや希望、願いがあり、成長が続いているということを感じずにはられません。

この記事が、彼女を知らなかった人たちにも読まれ、そして何かを感じていただけたら…と願うばかりです。

(藤本綾子さん)

■さあちゃんへ・・・ポストに投函された、3月号の広報紀の川を手にとった瞬間、「さあちゃん・・・!」と思わず声に出して呼んでしまいました。

あの頃とまったく変わらない、なつかしい笑顔。元気ががんばってるんや。ホッとして涙があふれそうになりました。さあちゃんは私のコト忘れてしまってるかもしれないけど、私は忘れたコトなかったよ。

さあちゃんとは、なるき保育所の時から一緒でした。先生が、「さあちゃんは、35回も難しい手術をしたんよ。」と教えてくれました(保育所の時の記憶なので、定かではありません) そういえば、喉にいつもガーゼをつけていて、痛そうやなと思ったのを覚えています。

小学校にあがっても、さあちゃんの事を悪く言う子なんて一人もいませんでした。それどころか、さあちゃんが困っているときには、近くにいた子がだまってそっとお世話を、やさしい空気がありました。

時には、やんちゃを言うさあちゃんに、「さあちゃん、あかんで!!」と諭す姿もよく見られ、さあちゃんのためを思って叱ってくれる存在がたくさんいて良いなあと子供心に感じました。

よく先生が私たち同級生を、「穏やかで、思いやりのある、やさしい子ばかり」と誉めてくださいましたが、それは、さあちゃんと同じ教室にいたからだと思っています。知らず知らずのうちに、さあちゃんにいろんなものをもらっていました。子供だったから、さあちゃんにありがとうって言い忘れてたなあと思い、この手紙を書きました。

さあちゃん、ありがとう! あなたの影響力は素晴らしかったですよ!子供の頃は、ちっちゃくて、お人形さんみたいだったさあちゃん。素敵なお母さんに成長された姿を見て、とても嬉しかったです。これからもどんどんいろんな事にチャレンジして、楽しい毎日を送って下さい。そしてまた、会える日を楽しみにしています。

ノーマライゼーションについて・・・障害のある人が、健常者と共に生活をするという事は、とても意味のあることで、お互いを高め合う事ができると信じています。お互いを理解しようとする事で、視野が広がり、世界が広がるからです。少しだけ違う、という事を受け入れる。言葉にすると簡単なようで、実は一番難しい事だと思います。可能な限り、皆と一緒に生活できる地域づくりが実現できる事を願っています。  
(濱崎敦子さん)

# 読者の声

## みなさんからいただいたお便りを紹介します



青洲の里の大賀ハス(6/22)  
7月中が一番の見ごろです。

TOPICS



■水防技術の習得と伝承 5/30

和歌山市中之島地内の紀の川左岸河川敷で行われた「紀の川合同水防演習」。地域の防災力を高めるため、流域8市町や各種団体など、48の関係機関から約1,500人が参加しました。市からは、那賀・桃山・貴志川地区の消防団員などが参加。「大型の台風が和歌山に上陸し、紀の川が氾濫(はんらん)危険水域に達した」という仮定のもと、専門家の指導を受けながら、特殊な土のうの積み方や、堤防のひび割れの拡大を防ぐ工法などを習得しました。



■元気いっぱい 市役所訪問 6/14

この日、市役所を訪れたのは、田中小学校2年生の13人。生活科の「レッツゴー町たんけん」授業の一環として、自分たちで選んだ探検先の市役所を訪れました。市長と会い、議場を見学した探検隊。その後、用意した13個の質問を職員にしたり、市民部の仕事の説明を受けたりするなど、1時間以上集中して学習が出来ました。「普段行けないところに行けてびっくりした」と、学校に戻った小さな探検家たち。探検は大成功だったね。



■初めて梅をとったよ 6/12

梅雨入り前の最後の土曜日、<sup>あまこ</sup>愛宕池公園近くの梅畑で梅の収穫体験が行われました。大阪や和歌山市から来た30人の参加者たちは、約1時間かけて梅の実を袋いっぱい収穫しました。大阪府貝塚市から、幼稚園の友達と一緒に参加した小西天翔君(5歳)は、「(梅の実は)思ったより大きかった。家に帰って、お母さんに梅ジュースにしてみよう。カキ氷にかけて食べたいよ」と、食べるのがとても待ち遠しい様子でした。



■ホタルの保護で環境賞を受賞

江川中を流れる<sup>しょうだにがわ</sup>重谷川のホタルの保護と育成に取り組む「江川中ホタルを守る会」。河川清掃やカワニナの育成調査など、取り組みが評価され、第9回わかやま環境賞を受賞しました。写真は、たくさんのホタルが飛び交う重谷川の様子です(6月10日)。会長の森下博文さんは、「観賞に来てくれる人も毎年増えています。重谷川に乱舞するホタルを後世に伝えられるよう、これからも地域全体で環境保全に取り組めます」と力強く話してくれました。



■キャンドルで、いつもと違う時間の流れを… 5/29

那賀青年会議所と泉南青年会議所が合同で開催したイベント、「キャンドルナイト in 粉河寺」。幻想的にもされた4,000個のキャンドルに囲まれて、約1,300人がキャンドルの明かりや紀の川市吹奏楽団の演奏、ベリーダンスなどを楽しみました。いつもの時間を、少し贅沢に、そして少しゆったりとさせてくれるキャンドルの明かり。「キャンドルを見て、心のゆとりや癒(いや)しの時間を持ってもらい、ホッとする気持ちになっていただければ」と那賀青年会議所の安部啓良理事長は話します。境内や参道に広がる幻想的な風景に、あちらこちらから感嘆の声がもれます。静かな雰囲気の中、いつもと違う時間の流れを楽しんだひとときでした。



午後2時から並べたキャンドルに、観客たちも協力して明かりをともしました。宇多汰朗くん(6歳)と妹の華子ちゃん(4歳)は、「今日はたくさん火をつけたよ。大変やったけど、またしたいな」と笑顔で話していました。

# 龍門山



龍門山縁起絵巻その④

## 藤原房前ふじさわき

天皇は藤原房前という人に命じて軍隊をさしむけ蜘蛛を退治させようとした。

「粉河町のなりたち」から

今回は、満田さんが28歳から36年間にわたって行き来をし、画業に励んだイタリアのお話です。

イタリアでも特に北部、ミラノやベニスは冬の間、深い霧に包まれます。ミモザの開花が春を告げると、ヒナゲシやエニシタなど色鮮やかな花が町を彩ります。一面にヒナゲシが咲いているのはイタリアでは当たり前の風景ですが、日本人にとっては想像を絶するものがあります。鬱々とした冬から解放されるイタリア人に、陽気すぎる春が訪れます。

友人から満田さんに贈られた2枚の絵は、冬のイタリアを象徴しています。

1枚は、霧の中の風景、もう一枚は酒場で酔った人の絵です。霧のために、何も

することがなく、人が酒場に集まるのだそうです。イタリアでは、人が人を呼び、そのつながりがどんどん広がっていったそうです。

イタリアで美術について語り合うとき、どうしても日本画に関する正確な知識とその裏づけとなる資料が必要でした。そのため、帰国のたびに、日本画の古典について資料を探し勉強することを繰り返しました。

そして、町がそれぞれの伝統文化を持つイタリアという国で、満田さんはあらためて日本画という、日本が育んできた文化の重みを感じたのでした。



満田慧峰さんに贈られた2枚の絵。  
左の絵、霧の中にうっすらと景色が見えるのがわかりますか？